

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00075561

2023年5月19日

発信課	総合政策部政策調整課
担当者	廣岡 結樹
連絡先	電 話 0166-25-5358
	F A X 0166-23-8217
	E-mail seisakuchosei@city.asahikawa.city.lg.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和5年5月25日(木) 11:30～
発表項目 (行事名)	旭川市政アドバイザーの委嘱式の実施について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>本市における重要課題などについて，専門知識や技術，経験等を有する方から助言・提言を受けるなど，外部人材の活用による効果的な市政運営を行うことを目的とし，旭川市政アドバイザーを設置し，この度，アドバイザーとして御就任いただく，宇都宮 啓（うつのみや おさむ）氏の委嘱式を次のとおり執り行うこととなりました。</p> <p>1 日 時 令和5年5月25日（木） 午前11時30分から</p> <p>2 場 所 旭川市役所総合庁舎2階 第1応接室</p> <p>3 被委嘱者 宇都宮 啓 氏</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当 たってのお願い	
備 考	

プロフィール

宇都宮 啓 (うつのみや おさむ) 氏



【略歴】

北海道士別市出身（母親は旭川市出身）※現在は本籍は千葉県

- 昭和61年 慶應義塾大学医学部卒業。医師免許を取得し、厚生省入省。大臣官房統計情報部配属。
- 63年 岩手県に出向。県庁および久慈保健所にて地域保健行政に携わるとともに、岩手県高次救急センターにて救急医療の臨床研修を受ける。
- 平成3年 米国留学。Tulane 大学公衆衛生・熱帯医学大学院にて Master of Public Health (MPH: 公衆衛生学修士) を取得。その後 California 大学 San Francisco 校保健政策研究所に移り、客員研究員を務める。
- 5年 帰国し、環境庁地球環境部に出向。地球環境保全対策に従事。
- 8年 世界保健機関 (WHO) 西太平洋地域事務局 (マニラ) に出向し、国際保健に従事。
- 11年 厚生省保健医療局地域保健・健康増進栄養課にて、東海村 JCO 臨界事故や有珠山噴火等に関わる危機管理事例を経験し、地域健康危機管理ガイドラインを策定。また 21 世紀の新たな健康づくり対策として健康日本 21 策定作業に従事。
- 13年 (組織再編にて厚生労働省となる) 厚生労働省厚生科学課にて、米国同時多発テロを契機とした国内テロ対策についての自治体、医療機関、研究機関向けの対応策を作成。
- 14年 岡山県保健福祉部長として子ども虐待防止専門本部立ち上げ等、地域保健福祉充実に尽力。
- 16年 厚生労働省に復帰し、初代医師臨床研修推進室長として医師教育の改革を実施。
- 19年 厚生労働省保険局に異動。平成 20 年診療報酬改定においては主に急性期医療、医療技術の適正な評価等に従事。その後老健局にて地域包括ケアシステムの概念構築に関わり、平成 24 年の介護報酬改定および保険局異動後平成 26 年の診療報酬改定において、地域包括ケアの普及や医療介護連携推進等に寄与する施策を講じる。
- 26年 国立国際医療研究センターにて国際保健医療協力に携わる。また、エボラ出血熱等の国際感染症対策について、その後異動した成田空港検疫所長まで引き続いて尽力。
- 29年 厚生労働省大臣官房生活衛生・食品安全審議官として、旅館業法、食品衛生法、水道法の 3 本の法改正に従事。また、西日本豪雨災害における水道復旧に尽力。
- 30年 厚生労働省健康局長として、健康寿命延伸プラン策定等に従事し、翌令和元年退官。

現職 一般財団法人 日本食生活協会 代表理事 (理事長)
公益財団法人 エイズ予防財団 代表理事 (副理事長)
公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター 理事
公益財団法人 ファイザーヘルスリサーチ振興財団 監事
一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会 理事
医療法人社団 健育会 副理事長

大学 慶應義塾大学医学部客員教授、千葉大学医学部附属病院特任教授、福島県立医科大学特任教授、岩手医科大学医学部客員教授、聖マリアンナ医科大学客員教授、川崎医療福祉大学客員教授

学位等 医学博士、MPH、社会医学系専門医・指導医、日本医師会認定産業医